



みんなの伝言板

このコーナーは、皆さんから寄せられた情報をもとに、編集しています。詳しくは各団体等にお問い合わせください。

シルバー人材センター入会説明会

▼日時 7月28日(木) 13時30分～▼場所 栃木保健福祉センター(今泉町2丁目)▼対象 市内在住で働く意欲のある60歳以上の方▼申込・問合せはお住まいの地域の事業所へ。シルバー人材センター栃木事務局 ☎23-4165 藤岡事業所 ☎62-1534 都賀事業所 ☎27-8812 大平事業所 ☎43-0155

シルバー人材センター刃物研ぎ

▼日時 7月20日(水) 9時～12時(申込み)まで※雨天中止▼場所 蔵の街広場(万町)▼費用 包丁類300円～刈込はさみ500円～ 修理100円～▼問合せ シルバー人材センター栃木事務局 ☎23-4165

県税事務所からのお知らせ

○平成22年中に家屋を新築等により取得された方へ
平成22年中に家屋を新築、増築及び改築により取得された方に対し、7月に不動産取得税が課税になる予定です。今月送付される納税通知書により、納期限(7月29日)までに納税してください。
○個人事業税について
8月は、平成22年中に個人で事業を営まれていた方に、個人事業税が課税されます。納める額は、原則として所得金額から290万円を引いた額に税率を乗じた金額となります。1期分の納期限は8月31日です。
▼問合せ 不動産取得税担当 ☎23-3413/個人事業税担当 ☎23-3414
○東日本大震災により被害を受けた方へ
大震災により被害を受けた方は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。その他源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付等の特例があります。詳しくは、最寄りの税務署に問い合わせいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。

夏休み子ども教室(こどもTOSSデー)

▼日時 7月24日(日) 13時30分～16時10分▼場所 市第五地区コミュニティセンター(箱森町)▼対象 市内の小学生80人程度(先着順/保護者同伴)▼内容 第1部 五色百人一首で遊ぼう 第2部 栃本市防災ペーパーチャレランに挑戦 第3部 夏休み宿題対策講座(1つ選択) A 絵画・B 工作・C 読書感想文の書き方&理科遊び▼費用 100円(保険代)▼申込・問合せ 事務局 新村 ☎・FAX 25-3937)へ

伝統文化いけばなこども教室生徒募集

▼日時 8月20日(土)、9月17日(土)、10月8日(土)、11月12日(土)、12月10日(土)・26日(月)、1月14日(土)、2月18日(土)、3月10日(土)10時～11時▼場所 國學院大學栃木学園教育センター(境町)▼対象 小学1年生～高校2年生▼費用 花代のみ▼申込・問合せ 7月31日(日)までに白石 ☎090-6933-4162)へ

混声合唱団「ふれーず・ファミリー」団員募集

▼活動日 毎週土曜日20時～22時▼主な活動 市内・県内の合唱祭での演奏、都賀地域の第九演奏会への参加▼費用 年額5,000円▼問合せ 相田 ☎28-0387

尾瀬ハイキング「夏の湿原を歩こう！」

▼期日 7月10日(日)▼集合 大平公民館(大平町蔵井) 5時30分出発※時間厳守▼コース 鳩待入山～竜宮十字路折り返し▼定員 35人(先着順)▼参加費 4,800円(小学生4,500円)▼申込み 6月25日(土)9時～参加費を添えて大平公民館ロビーへ▼問合せ 熊谷 ☎43-5473

県有財産(土地)の売払い 一般競争入札

▼日時 8月29日(月) 10時30分～▼場所 県庁研修館205研修室(宇都宮市)▼物件 ①栃本市菌部町3丁目、宅地、1167.55㎡、第1種住居地域、最低売却価格 2,580万円 ②栃本市藤岡町藤岡、宅地、330.56㎡、第1種中高層住居専用地域、最低売却価格 800万円
☆共通事項 建ぺい率60%(指定 容積率200%(指定)▼その他 事前申込み必要▼申込・資料請求・問合せ 県管財課(〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20/☎028-623-2077)へ

平成23年狩猟免許試験の実施

▼期日 ①7月10日(日) 清原工業団地管理センター(宇都宮市)他 ②8月28日(日) 県安蘇庁舎(佐野市)他 ③11月25日(金) 上河内地域自治センター(宇都宮市)他 ④1月25日(水) 県安蘇庁舎(佐野市)他▼時間 午前9時～▼対象 県内に住所を有し、20歳以上の方▼問合せ 県自然環境課 ☎028-623-3261、県南環境森林事務所 ☎0283-23-1441)

中小企業季節資金(夏季資金)融資利用

▼対象 県内に1年以上事業所を有し、営業を行っている中小企業および事業協同組合等▼使いみち 商品の仕入れ、ボーナスの支払いなど季節的な運転資金▼融資額 企業1千万円以内・団体1億円以内▼融資利率 年2.0%以内▼融資期間 平成23年11月1日(火)まで▼申込み 7月29日(金)までに、県内に本店を有する銀行・信用金庫・信用組合および商工組合中央金庫の県内営業所へ▼問合せ 取扱金融機関または県経営支援課 ☎028-623-3181)

とちぎ難病相談支援センター医療相談

○骨・関節系疾患対象
◇日時 7月15日(金) 13時～16時◇対象疾患 後縦靭帯骨化症・黄色靭帯骨化症・前縦靭帯骨化症・広範脊柱管狭窄症・特発性大腿骨頭壊死症・突発性ステロイド性骨壊死症・進行性骨化性線維異形成症◇担当医師 富沢 一生氏(獨協医科大学病院整形外科)

とちぎ難病相談支援センター

○視覚系疾患対象
◇日時 7月16日(土) 9時30分～12時30分◇対象疾患 網膜色素変性症・加齢黄斑変性・難治性視神経症◇担当医師 妹尾 正氏(獨協医科大学病院眼科)
☆共通事項
◇場所 とちぎリハビリテーションセンター1階相談室(宇都宮市)◇その他 予約制です◇申込・連絡先 とちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113/月～金10時～12時/13時～16時)

介護支援専門員実務研修受講試験

◇日時 10月23日(日)午前10時～◇場所 ①宇都宮短期大学付属高校 ②とちぎ健康の森◇受験手数料 8千円◇受験案内配布・申込・問合せ 7月1日(金)～29日(金)に(福)とちぎ健康福祉協会 ☎028-650-5587)へ ※受験案内は、本庁介護保険課、各総合支所健康福祉課でも配布

わが家の天使を募集します

写真の裏に赤ちゃんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・保護者名を記入して市役所秘書広報課(〒328-8686/☎21)2226)へ。応募多数の場合抽選。写真は返却しません。
◇締切り(当日必着) 平成22年9月生まれ 7月21日(木) 平成22年10月生まれ 8月19日(金)

第14回路傍の石 作品コンクール 感想文・感想画募集

◇対象者 小学生以上20歳未満の方
◇対象図書 山本有三作品および路傍の石文学賞受賞作品とその作家の作品
◇募集内容
○感想文 400字詰め原稿用紙2～5枚
○感想画 六つ切り又はS字画用紙
◇応募・問合せ 作品に応募票を貼付し、11月12日(土)までに郵送又は直接山本有三ふるさと記念館(〒328-0015 万町5-3/☎22)8805)へ ※応募票は、市内各学校、図書館、書店等にあります。

栃木市国際交流協会 受講者募集!

◎初級英会話(午前クラス)
◇期間 8月22日～1月30日の月曜日(全20回)
◇時間 午後10時～11時30分
◇講師 デミエン クルツクス氏(オーストラリア出身)
◇受講料 2万円
◎初級英会話教室(夜クラス)
◇期間 7月19日～11月29日の火曜日(全20回)
◇時間 午後7時～8時30分
◇講師 セーラキニック スキール氏(アメリカ出身)
◇受講料 2万円
◎ハンダール基礎講座
◇期間 7月22日～12月9日の金曜日(全20回)
◇時間 午後6時30分～8時
◇講師 金慶子氏(韓国出身)
◇受講料 2万円
◇テキスト代 2,500円程度
◎太極拳教室
◇テキスト代 2,300円程度

栃木市国際交流協会 受講者募集!

◇期間 7月19日～11月29日の火曜日(全20回)
◇時間 午後7時～8時30分
◇講師 柏倉芳枝氏(栃木市太極拳協会所属)
◇受講料 1万円
☆共通事項
◇場所 市民会館(日ノ出町)
◇対象 高校生以上。市外の方も可
◇定員 20人
◇その他 協会会員2割引
◇申込・問合せ 7月1日(金)～栃木市国際交流協会(市民会館内/☎25)3792)へ

厚生センター夏休み 交流事業参加者募集

◇日時 8月9日(火)午前10時30分～午後2時30分
◇場所 厚生センター(栃木第四地区コミュニティセンター内)
◇対象 小学生(親同伴も可)
◇内容 レクリエーション・ビデオ上映等(昼食有り)
◇参加費 子ども・大人とも200円/人
◇定員 70人(先着順)
◇受付期間 7月1日(金)～15日(金)
◇申込・問合せ 厚生センター ☎24)2444

歌麿と栃木の関係が、世の中に知られるようになったのは、いつからでしょうか。一九三六(昭和十一年)二月、美術専門紙「美術日本」に歌麿の特集記事が載ったのがきっかけです。それまでは、東京の浮世絵研究家の間でも歌麿が栃木に滞在して絵を描いたということは、ほとんど知られていませんでした。「美術日本」は、この特集で「京都と歌麿」という項目はわずかに五行だけで済ませています。が、「栃木と歌麿」には五十一行も割いて「栃木の釜屋にわらじを脱いだ事は、歌麿一生の運命線の起点」と書いています。さらに「栃木に残る肉筆名品の数々」「雪月花の発見」などの記事も含まれると、特集のほとんどが栃木と歌麿の関係について取り上げた内容でした。

歌麿通信「日本美術」

歌麿と栃木の関係が、世の中に知られるようになったのは、いつからでしょうか。一九三六(昭和十一年)二月、美術専門紙「美術日本」に歌麿の特集記事が載ったのがきっかけです。それまでは、東京の浮世絵研究家の間でも歌麿が栃木に滞在して絵を描いたということは、ほとんど知られていませんでした。「美術日本」は、この特集で「京都と歌麿」という項目はわずかに五行だけで済ませています。が、「栃木と歌麿」には五十一行も割いて「栃木の釜屋にわらじを脱いだ事は、歌麿一生の運命線の起点」と書いています。さらに「栃木に残る肉筆名品の数々」「雪月花の発見」などの記事も含まれると、特集のほとんどが栃木と歌麿の関係について取り上げた内容でした。

当時、栃木にあった肉筆作品も紹介されています。既に発見されて栃木市所蔵となった三点、女達磨図「三福神の相撲図」「鍾馗図」も、柳外狂詩賛、女達磨之図「大黒布袋相撲図」「鍾馗之図」という名称で掲載され、そのほか「竹之図」「静物」二点が現存すると書かれています。ほかに等身大の美人が描かれた襖絵も四枚あったが火事で焼失してしまつたという伝聞を載せています。「歌麿のためには栃木の町は大宝库である」他にも幾多の作品を埋蔵されてゐることが想像に難くないとも書いています。「竹之図」や「静物」のほかにも、知られていない歌麿の絵が今も市内のどこかに眠っているかもしれません。

喜多川歌麿の肉筆画・特別公開展

とき 11月12日(土)～27日(日)

場所 とちぎ蔵の街美術館

▶歌麿と栃木の関係を伝えた美術日本

探しています。歌麿に関する情報!! ★提供は 本 文化課 学芸推進担当 ☎21-2426)へ